

施策分析シート（平成21年度）

No1

施策名	高齢者の在宅生活の支援	施策No	02-03	部課名	福祉部 高齢者福祉課		
関連部課名							
行政評価事業体系	分野	生涯健康都市 []					
	政策	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成 [0 2]					
目的	高齢者の在宅生活を支援するために重要でありながら介護保険制度の対象とはなっていないさまざまなサービスを提供することにより、介護・支援を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域の中で安全に安心して住み続けられることを目的とする。						
指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	
	紙おむつ購入助成延べ利用者数	11,520	13,856	15,042	16,710	-	購入券、現金支給の計 21年度は見込み
	住宅設備改修件数	57	99	92	90	-	21年度は見込み
	ひとり暮らし高齢者届出者数	2,116	2,091	2,084	2,040	-	21年度は4月末現在
	虐待の相談件数	71	47	56	14	-	21年度は5月末現在
現状と課題 (指標分析)	○要介護状態となった場合でも自宅で介護を受けることを望む高齢者の割合が高い（高齢者生活状況調査の結果では合計50.9%）など、多くの高齢者が在宅生活を希望していることから、高齢者が住み慣れた地域の中で安全に安心して生活を続けられるようにすることが必要である。 ○ひとり暮らし高齢者世帯及び高齢者のみの世帯は今後増加するものと見込まれており、また、要介護等高齢者実態調査の結果によれば、要介護等高齢者の31.5%がひとり暮らしであることから、地域の中での見守りを充実させることが重要である。 高齢者に対する虐待に関する相談・通報は全国的にも増加しているが、その内容については、深刻な事例や対応に長期間を要する事例が目立つようになっている。						
今後の方向性	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○在宅における高齢者の自立した生活や家族による介護を継続させるとともに、家族の経済的負担等を軽減するため、紙おむつの購入や住宅改修等に係る費用を助成することなどにより、高齢者の在宅生活・介護を支援する。 ○地域包括支援センター、民生委員等、地域や関係団体とも連携して、見守りが必要な高齢者についての情報を収集するとともに、日常生活における見守りあいや緊急時及び災害時における支えあいを行い、ひとり暮らし高齢者等が安心して生活を送っていただけるため仕組みづくりにも積極的に取り組んでゆく。 高齢者に対する虐待を予防・防止するため、弁護士や臨床心理士等とも協力し、高齢者緊急医療保護や成年後見制度の活用、要介護等高齢者法律相談に引き続き取り組んでいく。また、高齢者虐待のケースを早期に発見し事態の深刻化を防止するため、虐待についての区民の理解を深めるための普及啓発に努める。						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	推進	在宅で生活している高齢者やその家族の実態の把握に努め、それぞれのニーズに対応した施策を展開していく必要がある。

施策分析シート（平成21年度）

No2

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度設定	今年度設定	
高齢者家賃等助成事業	06-03-08	-	-	-	重点的に推進	高齢者の住環境向上に加え耐震化促進にも寄与する事業であり、必要である。
高齢者民間住宅入居支援事業	06-03-09	60	0	推進	継続	高齢者が住み慣れた地域において住宅を確保するために実施する。
社会福祉協議会補助（長寿慶祝の会）	06-03-10	2,413	2,690	継続	継続	敬老週間の事業として最も重要なものであり、継続して実施する。
理美容サービス事業	06-03-11	2,139	1,816	継続	継続	実績を踏まえて、現状の規模で実施する。
高齢者紙おむつ購入助成事業	06-03-12	74,896	81,344	推進	推進	高齢者及び介護者に対する経済的な負担軽減効果は大きい。
高齢者住宅改修給付事業	06-03-13	21,412	19,494	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の在宅生活を支援するため、その必要性は高い。
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒事業	06-03-14	157	234	継続	継続	対象者が少ないため、現状の規模で実施する。
通所サービス利用者負担軽減	06-03-15	11,052	11,803	推進	推進	時限事業であるため、現状の規模で実施する。
ひと声運動事業	06-03-16	65	202	推進	推進	ひとり暮らし高齢者の増加を踏まえ、実態把握に努め、事業の拡充を図る必要がある。
ふれあい入浴事業	06-03-17	14,854	15,677	継続	継続	ひとり暮らし高齢者対策としては、現状の規模で実施する。
高齢者入浴事業	06-03-18	-	15,825	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の閉じこもり防止に一定の効果期待できる。
緊急通報システム事業	06-03-19	18,969	19,190	推進	推進	ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の安全を守るため、対象者の把握に努める必要がある。
火災安全システム事業	06-03-20	461	720	推進	推進	ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の安全を守るため、対象者の把握に努める必要がある。
交通安全杖支給事業	06-03-21	368	0	継続	継続	対象者の減少及び他区の実施状況等を踏まえ、現状の規模で実施する。
軽度要介護者等寝台賃借料補助事業	06-03-22	497	311	継続	継続	時限事業であるため、現状の規模で実施する。
高齢者マッサージ事業（在宅介護者マッサージ事業）	06-03-23	1,392	1,548	継続	継続	現状の規模で実施する。
高齢者等支えあい見守りあいネットワーク事業	06-03-24	104	137	推進	重点的に推進	ひとり暮らし高齢者等の把握に努め、事業の実効性を向上させる必要がある。
小計		148,839	170,991			

施策分析シート（平成21年度）

No3

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設 定	今年度 設 定	
敬老週間事業	06-03-25	17,949	18,692	継続	継続	高齢者人口の増加に伴い規模は増加するが、当面は現行のまま実施する。
高齢者総合相談窓口	06-03-26	1,084	1,493	推進	推進	高齢者等が抱える様々な相談に適宜対応するため、高齢者に関する総合的な相談窓口を設置する。
養護老人ホーム措置	06-03-27	174,104	183,448	継続	継続	法定措置事務であり、現状の規模で実施する。
特別養護老人ホーム （措置分）	06-03-28	2,671	2,879	継続	継続	法定措置事務であり、現状の規模で実施する。
介護サービス事業 （措置分）	06-03-29	759	948	継続	継続	高齢者を保護するための緊急措置として、現状の規模で実施する。
高齢者生活管理指導事業	06-03-30	701	447	継続	継続	やむを得ない措置として、現状の規模で実施する。
緊急事務管理事業	06-03-31	2,480	2,575	推進	推進	高齢化の進行に伴い、公的な支援が必要な高齢者は今後も増加することが見込まれることから、引き続き事業の充実を図る。
高齢者虐待対策事業	06-03-32	5,671	5,397	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の虐待を防止するためには、個々の事例研究を進め、早期発見及び相談・支援にさらに努める必要がある。
成年後見事業	06-03-33	230	138	推進	推進	社会福祉協議会との協議をすすめ、法人後見も活用しながら、円滑かつ迅速な制度運営を図る。
特養ホーム入所希望者 実態調査	06-03-34	45	46	継続	継続	特養待機者の増加が見込まれる中、公正かつ客観的な入所基準を確立するために、実態調査を継続する。
訪問指導事業	06-03-35	17,175	19,271	推進	推進	・通所型介護予防事業への参加が困難な特定高齢者への個別対応は重要である。 ・療養環境の整備と介護力の育成を図る。
小 計		222,869	235,334			
合 計		371,708	406,325			